

# 一村一エネ 事業

2016 北海道エネルギーフロンティア事業



## ○認定事業計画の概要

1. 認定事業計画数 6件 (6市町村、24団体)

### 2. 環境

省エネルギー・新エネルギーの導入により見込まれるエネルギー使用削減量  
▲ 189 kl/年  
// 削減率 ▲ 39%

### 3. コスト

コスト 削減見込み額  
▲ 7,806千円/年  
// 削減率 ▲ 57%  
※減価償却費分及び事業外で生じるコスト改善効果は含まない。

### 4. 地域経済

地域経済の活性化 延べ 19件  
環境エネルギー産業の育成 6件  
農商工連携の強化 3件  
ものづくり・食産業の振興 1件  
観光振興・交流推進 2件  
コミュニティビジネス創出 1件  
その他産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決 6件

## 5. 事業の内容と効果

### ①木質バイオマス資源の地域内活用による森林保全推進事業【更別村】

(簡易宿泊施設への木質ペレットを燃料としたバイオマスボイラーの導入による化石燃料の削減及び滞在型観光の振興)  
[未利用バイオマス資源循環推進コンソーシアム:(株)更別企業、更別森林組合、更別村]

更別村内の未利用森林資源(林地残材)から生産した木質ペレットを燃料としたバイオマスボイラーをサイクリング観光の拠点となる簡易宿泊施設に導入し、化石燃料の削減とエネルギーの地産地消を図る。

また、木質ペレットを活用した先進事例施設として、導入成果の普及啓発や観光客へのPRなどを行ない、バイオマスエネルギーの普及啓発を図るとともに、滞在型観光の拠点としての魅力向上を目指す。

[概算事業費 6,632千円、交付金要望額 4,200千円]

★削減・導入 : ▲12 KI/年 (▲100%)  
★コスト : ▲7千円/年 (▲1%)  
★地域経済 : 環境エネルギー産業の育成、農商工連携の強化、観光振興・交流推進、コミュニティビジネス創出、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決  
★連携・協働 : 企業・林業団体・村

### ②環境モデル都市ニセコ町温泉排湯利用プロジェクト【ニセコ町】

(温泉宿泊施設の給湯に温泉排湯を活用する設備導入による化石燃料の削減及び環境に配慮した観光地づくり)  
[ニセコ町温泉排湯利用コンソーシアム:ニセコ町、(株)ニセコリゾート観光協会、デリシャス(株)ニセコアンヌプリ温泉湯心亭]

ニセコ町内の温泉で排出される排湯を給湯に活用する、道内企業が開発した経済性やメンテナンス性に優れた熱交換器を温泉宿泊施設に導入し、化石燃料及びCO2排出の削減を図る。

また、温泉排湯を有効活用した先進事例として、地域の観光事業者への普及啓発を行い、省エネルギーの推進、新エネルギーの導入促進を図るとともに、観光客へのPRによる魅力向上を図り、環境モデル都市の一環として環境に配慮した観光地づくりを目指す。

[概算事業費 7,679千円、交付金要望額 3,400千円]

★削減・導入 : ▲17 KI/年 (▲49%)  
★コスト : ▲1,062千円/年 (▲48%)  
★地域経済 : 環境・エネルギー産業の育成、観光振興・交流促進、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決  
★連携・協働 : 町・観光団体・企業

### ③時代・気候変動に対応できる地中熱活用による仔牛育成モデル事業【標茶町】

(仔牛育成牧場への地中熱交換システムの導入による化石燃料の削減、育成環境改善及び環境に配慮した酪農振興)  
[地中熱活用による仔牛育成コンソーシアム:標茶町、標茶町農業協同組合、標茶町エコヴィレッジ推進協議会、長坂牧場、標茶町育成牧場]

標茶町育成牧場の仔牛育成舎に地中熱交換システムを導入し、夏季の冷房及び冬季の暖房に活用することにより、冷暖房への電気使用を削減し、化石燃料及びCO2の削減を図る。

また、育成環境改善により、仔牛の疾病率の低下を図るとともに、環境に配慮した酪農生産により、地場産生乳や乳製品の地域ブランド化、付加価値向上を目指す。

[概算事業費 19,080千円、交付金要望額 19,080千円]

★削減・導入 : ▲55 KI/年 (▲98%)  
★コスト : ▲4,875千円/年 (▲98%)  
★地域経済 : 環境・エネルギー産業の育成、農商工連携の強化、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決  
★連携・協働 : 町・農業団体・任意団体等

#### ④かみかわ「地山地焼」プロジェクト【上川町】

(地域の林地未利用材を燃料として活用する木質チップボイラーの導入による化石燃料の削減及び経済の地域内循環の促進)

[上川町地域資源利活用推進協議会:上川町森林組合、ウッドチップス協同組合、(株)小椋組、愛別町森林組合、上川町、愛別町]

上川町及び隣接する愛別町の豊富な木質バイオマス資源(林地未利用材)を地域内で燃料として利活用し、エネルギーの地産地消を促進するため、モデル的に上川町内の事業所に木質チップボイラーを導入し、化石燃料及びCO<sub>2</sub>の削減を図る。

また、本事業をモデルとして、地域における木質バイオマス利活用を促進することにより、循環型社会の構築と経済の地域内循環を目指す。

[概算事業費 10,476千円、交付金要望額 7,350千円]

- ★削減・導入：▲ 21 KI/年 (▲100%)
- ★コスト：▲ 414千円/年 (▲ 34%)
- ★地域経済：環境エネルギー産業の育成、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決
- ★連携・協働：林業団体・企業・町

#### ⑤再生可能エネルギー(地中熱・BDF)による花生産のモデル地域創出事業【岩見沢市】

(花栽培農家への地中熱交換システムの導入及び作業車燃料へのBDF導入による化石燃料の削減及び環境に配慮した農業振興)

[地中熱利用花栽培で地域活性プロジェクト:いわみざわ農業協同組合、岩見沢市、北海道岩見沢農業高校、空知エコ普及環づくり協議会、情熱フラー]

地域の花卉栽培農家のビニールハウスに地中熱交換システムを導入するとともに、花卉輸送等の作業車の燃料をBDFに転換することにより、化石燃料及びCO<sub>2</sub>の削減を図る。

また、コスト低減や端境期出荷による競争力向上や環境に配慮した農業生産による地域ブランド化を図るとともに、本事業をモデルとして地域内はもとより道内各地域へ普及啓発を行い、低炭素社会づくりを目指す。

[概算事業費 20,309千円、交付金要望額 17,150千円]

- ★削減・導入：▲ 49 KI/年 (▲ 92%)
- ★コスト：▲ 1,448千円/年 (▲33%)
- ★地域経済：環境エネルギー産業の育成、農商工連携の強化、ものづくり・食産業の振興、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決
- ★連携・協働：農業団体・市・高校・任意団体

#### ⑥地域バイオディーゼル利用推進プロジェクト【石狩市】

(バイオディーゼル燃料給油設備の導入及び福祉施設送迎バスや廃棄物収集運搬車両等への活用による化石燃料の削減)

[地域バイオディーゼル利用推進コンソーシアム:(株)どりーむ、石狩市]

廃食油を原料としたBDF(バイオディーゼル燃料)及びBDF混合重油の利活用を推進するため、太陽光パネルと内蔵蓄電バッテリーを備えた燃料給油機を導入し、石狩市の福祉施設送迎バスや廃棄物収集運搬車両等への供給を行うことにより、化石燃料及びCO<sub>2</sub>の削減を図る。

また、商用電源を使用せず、給油可能な設備を導入し、災害時等の燃料供給寸断に対応できるBCP(事業継続計画)対策として活用を図る。

[概算事業費 11,880千円、交付金要望額 11,880千円]

- ★削減・導入：▲ 35 KI/年 (▲ 11%)
- ★コスト：▲ 0千円/年 (▲ 0%)
- ★地域経済：環境・エネルギー産業の育成、産業・雇用の維持・創出につながる地域経済の課題解決
- ★連携・協働：企業・市

※概算事業費・交付金額等は補助金交付事務における事業内容の精査等により、今後変動する場合があります。

※省エネルギー・新エネルギー削減量の合計は、端数処理等により一致しない場合があります。